

とっとり観光ニュース 2016年10月号

1. 蟹取県ウエルカニ特集

【1】鳥取県で食べられる美味しいカニの紹介！

鳥取県では、日本海の豊かな漁場で漁獲された美味しいカニが水揚げされます。昨年、松葉がにの中でも目利き人の厳しい目で選別された特に高品質なものを「特選とっとり松葉がに五輝星(いつきぼし)」と名付けブランド化しました。

《五輝星の特徴》★大きさ 甲幅13.5cm以上、★重さ 1.2kg以上、★形状 脚がすべてそろっている、★色合い 色味が鮮やかなこと、★身入り 身が詰まっていること

■五輝星に関する問合せ 鳥取県食のみやこ推進課 電話 0857-26-7853



区分	画	漁期	特徴
松葉がに		11/6～3/20	鳥取県の冬の味覚の王者、甲羅に黒い粒が付いているカニは、最終脱皮して十分成長した証。ズワイガニの雄。販売価格は高め。
親がに		11/6～12/31	濃厚な味わいの内子とプチプチとした食感の外子。かに味噌はコクがあり、旨味が豊富。地元では家庭の味としてかに汁で食べることが多い。ズワイガニの雌。
若松葉がに		1/20～2/28	脱皮直後の松葉がに。松葉がにと比較すると身入りは少ないが、殻が柔らかく身離れがよいので食べやすい。価格は比較的リーズナブル。
ベニズワイガニ		9/1～6/30	茹でる前から鮮やかな紅色が特徴。特に茹でガニは味が濃厚で、カニの味を満喫できる。また加工品としても使用されることが多い。

【2】カニの水族館☆とっとり賀露かにっこ館！

鳥取駅から車で15分程度の賀露港にある「とっとり賀露かにっこ館」は、「見て」「触れて」「体験できる」カニが主役の水族館です。松葉がにが住む世界を体験したり、世界一大きく成長するカニ「タカアシガニ」など多くの生きたカニが展示されています。ふれあい水槽では、ウニ、ヒトデ、ヤドカリなどの海の生き物に触ることができるほか、鳥取の魚水槽では、休日限定の餌やり体験もあります。

■入館料 無料 ■定休日 火曜日 ※変動有

■開館時間 9:00～17:00 (最終入館 16:45)

■問合せ・場所 鳥取県立とっとり賀露かにっこ館(鳥取市賀露西3丁目27-2) 電話 0857-38-9669

ホームページ <http://www.pref.tottori.lg.jp/kanikkokan/>

☆蟹取県ウエルカニキャンペーン実施中☆9/1～2017/2/28



ホームページ <https://www.kanitoriken.jp/>

2. まちぶら♪ ～三朝エリア編～

【1】三徳山三佛寺投入堂(みとくさんさんぶつじなげいれどう)

三徳山三佛寺は、標高900mの三徳山に境内を持つ山岳寺院です。また奥院である投入堂は、垂直に切り立った絶壁の窪みに建てられた他に類を見ない建築物で、国宝に指定されています。投入堂を間近で見るためには厳しい山道を辿っていかねば行けませんが、ふもとの県道沿いに「投入堂遙拝所」があり、望遠鏡で投入堂を見ることができます。また、千軒原ウォーキングセンター駐車場からは重要文化財、文殊堂・地藏堂を見ることができます。

■参拝受付時間 8:00～15:00

■入山料金 大人 600 円、小中学生 300 円

■問合せ・場所 三徳山三佛寺(東伯郡三朝町三徳1010)

電話 0858-43-2666 ホームページ <http://www.mitokusan.jp/>



【2】紅葉スポット☆小鹿溪(おじかけい)

三徳川の支流、小鹿川の上流に見られる約4kmにわたる溪谷で、国名勝に指定されています。岩肌を勢いよく流れ落ちる滝や淵、奇岩、巨石などすばらしい景観を見ることができます。溪流をおおうように紅葉した樹木が迫る景色は絵画のように美しく、ハイキングコースも整備されています。

■場所 東伯郡三朝町神倉

■問合せ 三朝温泉観光協会

電話 0858-43-0431

ホームページ <http://spa-misasa.jp/>



【3】世界有数のラドン泉 三朝温泉の湯 ～河原風呂・株湯・飲泉～

三朝温泉は、浸かる・飲む・吸う放射能温泉です。微量の放射線を受けると細胞などが刺激を受け、新陳代謝が活発になり、免疫力や自然治癒力が高まると言われ、観光で温泉を楽しむ他にも湯治として利用されています。温泉街には三朝温泉の起源でもある公衆浴場の「株湯」や足湯や飲泉場のある「薬師の湯」、公衆浴場の「たまわりの湯」などがあり、観光客が気軽に立ち寄ることができます。また、三朝川の清流をゆったりと眺めながら温泉に浸かることができる「河原風呂」は、三朝温泉のシンボルで源泉かけ流しの湯です。

■問合せ 三朝温泉観光協会 電話 0858-43-0431 ホームページ <http://spa-misasa.jp/>



まちぶら♪ ～三朝エリア編～



【4】三朝バイオリン美術館

三朝バイオリン美術館は弦楽器の製作と演奏がテーマになった日本でも珍しい美術館です。1階のギャラリーでは、製作の工程や道具、材料、資料などが展示され、バイオリン製作体験も行われています。2階では、弦楽器の展示やコンサートなども行われます。

■開館時間 10:00～18:00 ※火曜日定休、臨時休館日有

■入館料 大人 500 円、小中高生 250 円

■問合せ・場所 三朝バイオリン美術館

(東伯郡三朝町三朝199-1) 電話 0858-43-3111 ホームページ <http://misasavm.com/>



【5】温泉街といえば！射的に駄菓子屋！！

三朝温泉街を歩いていると、昭和レトロ感漂う「泉娛樂場」があります。昭和36年にオープンした娛樂場は、旅館組合直営でリニューアルオープンしました。今も昔懐かしい射的、スマートボール、手打ちパチンコがワンコインで楽しめます。

また娛樂場の斜め向かいには、これまた懐かしの駄菓子屋「てりふり屋」があります。コマやけん玉などのおもちゃや駄菓子が店内にずらっと並んでいます。大人も子供も小銭を握りしめて温泉街をお楽しみいただけます。ぶらり散策してみてください。

■問合せ 三朝温泉観光協会 電話 0858-43-0431

ホームページ <http://spa-misasa.jp/>



【番外編】名物とちもちの雑煮

三朝名物「とちもち」の雑煮が食べられます。えっ？小豆が入っているのは、ぜんざいじゃないの？？と思われるかもしれませんが、鳥取県の一部地域では、昔からこの小豆雑煮が親しまれ、お正月にも「とちもち雑煮」が食べられています。

■営業時間 8:30～17:30

※火曜定休日(物産館喫茶サンテは火曜・木曜定休日)

■問合せ・場所 ふるさと健康むら(東伯郡三朝町横手15-1)

電話 0858-43-1116 ホームページ <http://spa-misasa.jp/furusato/>



3. 最新情報

【砂の美術館 第10期展示 砂で世界旅行・アメリカ編

～世界に誇る大自然と自由の国を訪ねて～

記念すべき第10期展示のテーマは、アメリカ！現代の砂像彫刻文化発祥の地は、アメリカ西海岸と言われ、自由の女神やニューヨークの摩天楼など有名なスポットも数多くあることから、今回のテーマに選ばれました。

■開催期間 平成29年4月15日(土)～平成30年1月3日(水)

■問合せ・場所 鳥取砂丘砂の美術館(鳥取市福部町湯山2083-17)

電話 0857-20-2231 ホームページ <http://www.sand-museum.jp/>



【砂の美術館 3Dプロジェクションマッピング

砂と光の幻想曲 El Dorado 伝説の黄金郷エルドラド～黄金を求めて～

かつて南米大陸に存在したといわれる伝説の黄金郷エルドラドとエルドラド発見によって南米大陸が大きく変化する様子を3Dマッピングで再現。迫力のある美しい映像と砂像の融合は圧巻です。

■日時 12月10日(土)～12月25日(日) 16時～

※各回8分～10分間(計10回上映)

■観覧料 砂の美術館入館料のみでご覧いただけます。

■問合せ・場所 鳥取砂丘砂の美術館(鳥取市福部町湯山2083-17)

電話 0857-20-2231 ホームページ <http://www.sand-museum.jp/>



【鳥取砂丘イリュージョン2016】

今年は「南米の世界遺産」をテーマに、30万球の電飾が輝きます。昨年も好評だった500円均一のカップバー、一屋台の他、冬の砂丘で撮影した心に響く画像を投稿する「いいね！砂丘でキューン♡大賞」など新企画も開催予定です。

■開催期間 12月10日(土)～25日(日)

■点灯時間 17時30分～21時30分

■開催場所 鳥取市営鳥取砂丘駐車場周辺

■料金 無料

■問合せ 河原城実行委員会「風土資産研究会」 電話 0858-85-0046

【旬の野菜たっぷり！「日野郡3町三色たたらんち」プレデビュー！

日野郡の「たたら」を和・洋・中のグルメで表現した「新ご当地ランチ」が郡内6店舗でいよいよテスト販売をスタートします。

■販売期間 10月22日(土)～11月30日(水)

■販売店 〔和〕休暇村奥大山、そば道場たたらや
〔中〕ふるさと日南邑

〔洋〕エミーズカフェ(福祉交流センター江美の郷内)、リバーサイドひの

※店舗によって提供できない期間があります。詳細は交流協 HP でお知らせします。

■テスト販売価格 500円 ※1日10食限定、通常 1,000円～1,200円の食事

■問合せ 日野郡広域交流促進協議会(日野振興センター日野振興局内) 電話 0859-72-2082

ホームページ <http://www.pref.tottori.lg.jp/hinokankou/>



4. イベント情報

【「食のみやこ鳥取県」いなば農産物フェスタ】

食欲の秋に、旬の農産物が大集合。農産物の販売はもとより、加工品の試食や販売も行われます。

■日時 10月15日(土)10:00~16:00、16日(日)9:00~15:00

■会場 地場産プラザわったいな周辺(鳥取市賀露町西3丁目323)

■問合せ 「食のみやこ鳥取県」いなば農産物フェスタ実行委員会(JA鳥取いなば) 電話 0857-32-1141

【第19回田後(たじり)港大漁感謝祭】

新鮮魚介の磯焼きや、松葉がにのせり市、大人気のかに汁の無料配布があります。

■日時 11月12日(土) ■会場 田後港(岩美郡岩美町田後)

■問合せ 田後漁業協同組合 電話 0857-72-1531



【鳥取かにフェスタ2016】

旬のカニや鮮魚を特別価格で販売。メイン会場の鳥取県漁協荷捌所では、飲食物販コーナーが設けられ、地元の美味しい食を存分に楽しめます。カニ汁の無料配布は先着1,000食限定です。

■日時 11月12日(土)9:00~14:00 ■会場 マリンピア賀露(鳥取市賀露町西4丁目1806)

■問合せ 鳥取かにフェスタ実行委員会(鳥取県漁協) 電話 0857-28-0111

【第8回境港さかな・妖怪ウォーク】

みなとまちの潮風を感じながら、さかなと妖怪のまち境港を歩きます。ゴール後はカニ汁の振舞いもあります。

■日時 11月20日(日) ■会場 夢みなと公園 他(境港市竹内団地255-3)

■問合せ 境港さかな・妖怪ウォーク実行委員会 電話 0859-47-3880 ホームページ <http://www.sakaiminato.net/>

【第1回鳥取すごい！ライド105km】

鳥取砂丘に全国のサイクリストが大集合！鳥取砂丘をスタートし、広大ならっきょう畑、日本屈指の透明度を誇る浦富海岸を走り、落差40mの雨滝を目指す、山あり海ありの風光明媚な105kmを自転車で走ります。また、いいところ取りのショートコースもあるので、是非チャレンジしてみたいでしょう。

■開催日時 前夜祭:11月26日(土)、大会:27日(日) ■申込締切 11月13日(日)※定員になり次第締切

■コース(予定) ロングコース(105km):砂丘⇒浦富海岸⇒岩美南小⇒雨滝⇒万葉歴史館⇒河原城⇒砂丘
ショートコース(50km):砂丘⇒浦富海岸⇒岩美南小⇒福部アイデア館⇒砂丘

■問合せ 鳥取市地域振興課 電話 0857-20-3184 ホームページ http://great-earth.jp/tottori/tottori_gaiyou.php

5. 地元の人だけが知っている！秘密の紅葉スポット

廃校になった旧日野上小学校の校庭に佇む大銀杏。かつては小学校のシンボルとして子供たちに親しまれていました。小学校が廃校になった今も、毎年11月初旬には思わず立ち止まってしまう程、銀杏は見事に色づき、黄金色の葉が一面をおおいます。地元の人達や通りがかりの人たちはもちろん、多くのカメラマンの目を奪います。

■場所 日野郡日南町三栄1091(旧日野上小学校)

■紅葉期間 10月末~11月初旬

■問合せ 日南町観光協会(日南町企画課内)

電話 0859-82-1115



6. 秋の味覚☆とっとりの柿

「西条柿」は県東部の八頭町などで生産され、渋抜きをして生食用として出荷される他干し柿としても加工されます。また鳥取県が原産地で日本一の甘柿と言われている「花御所柿」は、八頭町を中心に生産されており、糖度は20度以上。県内外を問わずファンも多く人気の品種です。県西部の南部町では「富有柿」の生産が盛んです。甘柿の代表的な品種で果実が大きく、果汁也多め、甘みも強いのでとても食べごたえがあります。鳥取県のオリジナル品種として、「輝太郎(きたろう)」が誕生しました。9月下旬から収穫できる大玉で糖度が高いおすすめブランドです！



■県内の柿についての問合せ先 鳥取県食のみやこ推進課 電話 0857-26-7853

ホームページ <http://www.pref.tottori.lg.jp/178202.htm>

【全国柿の種吹き飛ばし大会】

毎年11月23日に開催されている今大会は、特産の富有柿の味を楽しみ、その種を吹き飛ばして距離を競うというユニークな大会です。年に1度の大会には、全国から多くの参加者が集まります！

■日時 11月23日(水・祝)

■会場 農業者トレーニングセンター(西伯郡南部町天萬526)

■問合せ 南部町企画政策課 電話 0859-66-3113



【花御所柿祭り】

日本一甘い！と言われている「花御所柿」が食べ放題。格安での販売もあります。地元の野菜、つきたてのお餅の入ったぜんざいやおこわなど多くの物販販売のブースが並びます。

■日時 11月27日(日) ■問合せ・会場 物産館みかど(八頭郡八頭町大門389-1) 電話 0858-72-3730

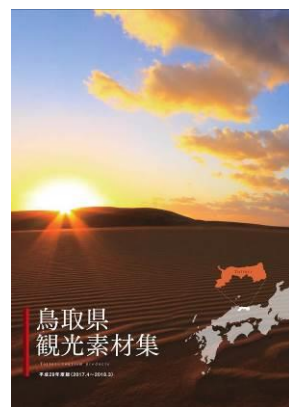
7. 鳥取県観光連盟からのお知らせ

【平成29年度版 鳥取県観光素材集を発行】

主に旅行会社の皆様に向けて鳥取県内の最新観光情報を掲載した観光素材集の最新版ができあがりました。今回は、山のトレッキング情報や体験アクティビティーなど、情報が盛りだくさんです。詳しくはホームページをご覧ください。

■問合せ (公社)鳥取県観光連盟 電話 0857-39-2111

ホームページ <http://www.tottori-guide.jp/>



平成28年9月26日発行

〔とっとり観光ニュースとは…〕

鳥取県内の最新イベントや観光情報をご案内しています。マスコミ、旅行会社の皆さまをはじめ、多くの方にご活用いただけるよう定期的にお届けします。複製・転載可です(一部画像を除く)。また写真はイメージです。ご不明な点はお問い合わせください。バックナンバーは、ホームページよりご覧ください。

〔編集・発行・問合せ〕公益社団法人 鳥取県観光連盟

電話 0857-39-2111 FAX 0857-39-2100 E-mail kanren@tottori-guide.jp

鳥取県の観光情報ホームページ → とっとり旅の生情報 <http://www.tottori-guide.jp/>